

2011年 第3回 医療法人植田泌尿器科医院
治験審査委員会 会議の記録の概要

【開催日時】2011年3月28日(月曜日) 19:00~20:15

【開催場所】ハynesホテル久留米 5階 雅の間
福岡県久留米市天神町1-6
0942-32-7211

【出席者】出席者数6名/(9名)

氏名	職業資格及び所属	出欠	備考
山下 拓郎	医師 / 医療法人山下泌尿器科医院 院長	出席	委員長
荒木 靖三	医師 / 特定医療法人社団高野会くるめ病院 院長	出席	副委員長
和智 公一	弁護士 / 和智法律事務所	出席	
山本 晶弘	薬剤師 / 有限会社AKIメディカル ほのぼの薬局	欠席	
荒瀬 陽一	歯科医師 / 医療法人徳祐会やまさき歯科	出席	
田中 二三郎	医師 / 医療法人正優会天神田中内科医院 院長	欠席	
出田 一夫	医療法人恒生堂永田整形外科病院 事務局長	出席	
武藤 邦弘	医師 / 医療法人武藤クリニック 院長	出席	
島袋 智子	看護師 / 医療法人植田泌尿器科医院	欠席	

1. 迅速審査の報告

なし

2. 審議事項

議 題	エーザイ株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたアダリムマブ (D2E7) の第 / 相試験	
審 議 事 項	安全性に関する報告：1 施設 治験実施計画書別紙の変更：1 施設	
審 議 内 容	当該治験薬に関する副作用情報及び定期報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	杏林製薬株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした PS - QD の第 相試験	
審 議 事 項	安全性に関する報告：1 施設	
審 議 内 容	当該治験薬に関する新たな安全性情報に基づき、引き続き治験を継続して行うこと の妥当性について審議した。	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	武田薬品工業株式会社の依頼による Lu AA21004 の第 / 相試験	
審 議 事 項	安全性に関する報告：4 施設	
審 議 内 容	当該治験薬に関する新たな安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	大塚製薬株式会社の依頼による大うつ病性障害患者を対象とした OPC-14597 (ア リピプラゾール) の第 相試験	
審 議 事 項	安全性に関する報告：3 施設 治験実施計画書別添の変更：3 施設	
審 議 内 容	当該治験薬に関する副作用情報、措置報告及び定期報告に基づき、引き続き治 験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書別添の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性 について審議した。	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	大塚製薬株式会社の依頼による大うつ病性障害患者を対象とした OPC-14597 (アリピプラゾール) の第 相試験 (長期投与試験)	
審 議 事 項	安全性に関する報告 : 2 施設 治験実施計画書別添の変更 : 2 施設	
審 議 内 容	当該治験薬に関する副作用情報、措置報告及び定期報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書別添の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	大日本住友製薬株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした SMP-508 (ピグアナイド系薬剤併用) の第 相試験	
審 議 事 項	重篤な有害事象に関する報告 : 1 施設 治験実施計画書別紙の変更 : 1 施設 同意説明文書の変更 : 1 施設	
審 議 内 容	審議依頼施設で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	大日本住友製薬株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした SMP-508 (ピグアナイド系薬剤併用) の第 相試験 (長期投与試験)	
審 議 事 項	治験実施計画書別紙の変更 : 1 施設 同意説明文書の変更 : 1 施設	
審 議 内 容	治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	大日本住友製薬株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした SMP-508 (チアゾリジン系薬剤併用) の第 相試験	
審 議 事 項	治験実施計画書別紙の変更 : 1 施設 同意説明文書の変更 : 1 施設	
審 議 内 容	治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に	

	<p>ついて審議した。</p> <p>同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	大日本住友製薬株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたSMP-508(チアゾリジン系薬剤併用)の第 相試験(長期投与試験)	
審 議 事 項	<p>治験実施計画書別紙の変更:1施設</p> <p>同意説明文書の変更:1施設</p>	
審 議 内 容	<p>治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による大うつ病性障害患者を対象とした323U66 SRの第 相試験	
審 議 事 項	<p>安全性に関する報告:5施設</p> <p>治験薬概要書の改訂:5施設</p>	
審 議 内 容	<p>当該治験薬に関する新たな安全性情報及び定期報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたCNT0148の第 相試験	
審 議 事 項	<p>安全性に関する報告:1施設</p> <p>治験参加カードの変更:1施設</p> <p>治験の継続の適否:1施設</p>	
審 議 内 容	<p>当該治験薬に関する副作用情報(国内・外国)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>治験参加カードの変更について、内容に関し問題ないか審議した。</p> <p>治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p>	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

議 題	ファイザー株式会社の依頼による大うつ病性障害の日本人成人患者を対象とした DVS SR の第 相試験	
審 議 事 項	安全性に関する報告：2 施設	
審 議 内 容	当該治験薬に関する新たな安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
結 果	承認	当該審議について、審議参加委員全員一致で、承認された。

3. 終了報告

なし

4. 報告事項

以下の治験が開発中止となったことが報告された。

- ・キッセイ薬品工業株式会社の依頼による過活動膀胱患者を対象とした第 相試験
- ・キッセイ薬品工業株式会社の依頼による過活動膀胱患者を対象とした KUC-7483 の第 相試験
- ・キッセイ薬品工業株式会社の依頼による過活動膀胱患者を対象とした KUC-7483 の第 相試験（長期継続投与試験）